

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和4年度分）

施設名	茨城県立白浜少年自然の家
施設所管課	教育庁総務企画部生涯学習課
指定管理者	(特非) ひと・まちねっとわーく
指定期間	R3.4.1～R6.3.31（3年間）

1 施設の概要

施設所在地	行方市白浜 1466								
施設の概要	敷地面積 120,731 m ² 管理棟 813 m ² 、食堂棟 674 m ² 、宿泊棟 2,186 m ² 、体育館 700 m ² その他の主な施設等 <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">創作棟（創作室 1・2）</td> <td style="width: 50%;">つどいの広場</td> </tr> <tr> <td>いろりの家</td> <td>野外炊飯場（3ヶ所）</td> </tr> <tr> <td>野外キャンプ場</td> <td>冒険の森（アスレチック遊具 10基）</td> </tr> <tr> <td>ウォークラリーコース</td> <td>オリエンテーリングコース</td> </tr> </table> 宿泊定員 320名	創作棟（創作室 1・2）	つどいの広場	いろりの家	野外炊飯場（3ヶ所）	野外キャンプ場	冒険の森（アスレチック遊具 10基）	ウォークラリーコース	オリエンテーリングコース
創作棟（創作室 1・2）	つどいの広場								
いろりの家	野外炊飯場（3ヶ所）								
野外キャンプ場	冒険の森（アスレチック遊具 10基）								
ウォークラリーコース	オリエンテーリングコース								
業務内容	共同生活訓練及び各種の研修等を行い、心身ともに健全な青少年の育成を推進する。 ・施設の利用等に関する業務 ・青少年教育及び研修事業に関する業務 ・施設設備の維持管理に関する業務 ・食堂の運営に関する業務 ・その他上記に附帯する業務								

2 職員の状況

常勤職員：	8人	非常勤職員：	6人	合計：	14人
-------	----	--------	----	-----	-----

3 収支状況

令和4年度 （単位：円）

収 入		支 出	
指定管理料	105,233,141	人件費（給与等）	44,921,804
利用料収入	2,393,930	管理費	49,852,964
自主事業収入等	26,486,383	事業費	23,681,036
その他（利息等）	2,873,047		
収入合計	136,986,501	支出合計	118,455,804

4 利用状況

	令和4年度実績	令和3年度実績	令和2年度実績
①年間利用日数(日)	213日	141日	25日
②年間利用者数(人)	23,473人	11,567人	75人
③利用料収入(円) (指定管理者收受額)	2,393,930円	921,680円	10,560円

※令和2年度は、4月中旬～3月中旬まで新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施。

5 サービス向上に向けた取組み

- ・利用者が、安心かつ安全に活動ができるよう、施設、設備の整備・保守に努めるとともに、アルコール消毒液の配置、食堂のテーブルの飛沫分散防止シートの設置など新型コロナウイルス感染防止対策の徹底を図った。また、新型コロナウイルス感染防止対応についてホームページに掲載し、利用者への理解と協力を呼びかけた。
- ・各種野外炊飯の作り方や留意点、火おこし等について、ホームページを通じて事前確認し、当日スムーズに活動できるようにした。
- ・事前に利用者の活動計画を確認・調整のための、利用団体の責任者による「事前打合せ会議」を実施し、研修効果を高められるようにしている。また、下見や活動計画作成等の相談にも随時対応した。
- ・食物アレルギーの対応のために、食堂の食事や野外炊飯において、管理栄養士の指導・助言の下、食材やメニューの変更等に努めた。
- ・利用者の要望に応えるため、入退所、食事、入浴時間等を活動計画の進行状況に応じて随時連絡調整し、可能な限り利用時間等の弾力的な対応に努めた。

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施方法

- ・日帰り及び宿泊研修利用者に対してアンケート調査を実施。(回答数：158 団体、回答率 76.0%)
- ・主催事業参加者に対してアンケート調査を実施。(回答数：個人 334 人、家族 182 家族)

○調査結果（日帰り及び宿泊研修利用者）

①開館日・開館時間

大いに満足 81.7%、満足 15.7%、ふつう 2.6%、不満 0.0%、大いに不満 0.0%

②職員・スタッフの対応

大いに満足 94.9%、満足 3.8%、ふつう 1.3%、不満 0.0%、大いに不満 0.0%

③施設の清潔さ

大いに満足 74.9%、満足 15.9%、ふつう 9.2%、不満 0.0%、大いに不満 0.0%

④プログラムの内容

大いに満足 78.7%、満足 14.2%、ふつう 7.1%、不満 0.0%、大いに不満 0.0%

⑤施設全体

大いに満足 73.5%、満足 15.8%、ふつう 10.7%、不満 0.0%、大いに不満 0.0%

※主催事業参加者へのアンケート調査内容は、「職員・スタッフの対応」「プログラムの内容」が主であり、ほぼ 100%の参加者（家族）が「大いに満足」と回答し、高評価であった。

○利用者からの意見等

【良い点】

- ・職員の対応が丁寧で、急な変更にも速やかに対応してくれ、大変よかった。
- ・集団で入浴ができない児童が、多目的浴室を利用できてよかった。
- ・施設内外とてもきれいに整備されている。
- ・細かい点の利用状況説明やアドバイスがあり助かった。

【悪い点】

- ・多目的浴室が汚れていた。

【要望】

○対応状況

- ・利用者アンケート結果を職員で共有・検討し、意見・要望等の内容によって迅速な対応、又は、状況に応じた柔軟な対応をするように努めている。
- ・施設設備の老朽化への対応については、県へ予算措置を要望するとともに、日ごろから施設設備の安全管理に努めている。

7 施設管理の状況

評価項目	事業計画 (管理指標)	実績 (評価に対するコメント)	自己 評価	所管課 評価
維持管理	設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	保守点検業者に業務を委託するとともに、職員による点検の実施により適切に管理した。	B	B
	整理整頓・清掃が行き届いているか。 (建物・植栽等)	清掃業者に委託するとともに、職員による点検・整備により維持管理に努めた。	B	B
	破損箇所の修繕は適切か。	破損箇所は速やかに改修し、安全確保に努めた。	B	B
施設運営	使用日数、使用時間等は守られているか。	条例等を遵守し、適切に運営した。	B	B
	予約・利用許可等、利用者への対応は平等・公正に行われているか。	事前申込みや随時申込みについて、適正に行った。	A	B
	創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	アンケート結果等を参考に、門松自作キットを提供するなど、施設の利用拡大やサービスの向上に努めた。	B	B
	利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	アンケート結果を基に、要望が多く、対応可能なものから改善に努めた。	A	B
運営体制	職員は適切に配置されているか。 (有資格者の適正配置)	適切な人員配置を行うとともに、利用者への丁寧な対応に努めた。	B	B
	要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。県へ報告しているか。	利用者アンケート結果を基に、対応可能な要望等には迅速に対応した。県への報告も適切に行っている。	B	B
	事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	緊急連絡網による体制を整え、緊急時には適切に行動できるように共通理解を図った。	B	B
	県、その他関係機関との連携は取れているか。	必要に応じて、関係機関との連携を図った。	B	B
利用状況	利用者数の状況は、計画を達成できているか。	コロナ禍の影響により、利用辞退や事業の中止があり、計画は達成できなかった。	C	C
	施設の稼働率は、事業計画に照らして適当な水準にあるか。	コロナ禍の影響もあり、稼働率は低かった。	C	A
収支状況	収支計画が適正に執行されているか。	事業の延期や日程短縮により、事業計画の遂行に向けて諸準備に取り組み、適正な執行に努めた。	B	B
	経費削減に向けた取組みがされているか。	エアコンや照明器具の使用方法について、利用者に協力依頼するとともに、LED照明器具への変更など省エネ対策による経費削減に努めた。	B	C
<p>【総合評価】・・・各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価</p> <p>利用者が安心・安全に活動できるよう、業者だけでなく職員による点検を実施し、適切に管理している。また、アレルギー対応が必要な場合は、管理栄養士が利用する児童・生徒の保護者と直接連絡を取り、配慮しながら運営している。</p> <p>宿泊を伴う「家族でキャンプ」は人気で、抽選になる盛況ぶりであった。子ども向け事業だけでなく大人向けの事業を企画し、需要を掘り起こす努力がされていた。</p> <p>アンケート調査からは、「職員・スタッフの対応」が高評価を得ており、参加者の満足度は高い結果となっている。</p> <p>以上のことから、総合的に見て、良好であると評価できる。</p>				

- ※
- ・実績（管理指標に対するコメント）欄については、指定管理者が記入する。
 - ・総合評価欄については、所管課が記入する。
 - ・自己評価、所管課評価欄について

評価	評価基準
A	事業計画を上回る成果があったもの
B	事業計画どおりの成果があったもの
C	事業計画を下回っており、改善努力が必要なもの